



『人生四毛作へチャレンジ』

SAM広島支部

(株) ロジタソント

代表取締役社長 吉田 祐起



94年2月にSAMの会でスピーチさせられたのが縁でこの会に入会しました。その時の演題は「いきいき はつらつ わが人生は三毛作！」でした。

英語が好きで、その語学力が私の青春時代から現在の満65歳直前に至る人生三毛作を演じる過程で、幾つもの成果やエピソードをもたらしました。青年時代は米国から新技術を導入し、経営者に転じて30数年間には米国フランチャイズ事業への参画、経営コンサルタントに転じて3年間中には、欧米で主流の地位にある「Owner-Operator System (個人トラック制度)」導入への提言活動等々はまさに英語力のたまものです。

と、ということからか、米国を本部にする「Society for Advancement of Management」には何となく親しみを感じるのです。今年2月はそのSAM定例会で再度スピーチする機会を与えられました。題して「人生80年時代・企業人60歳からの挑戦！」でした。

おりしも私は最近設立された「ひろしま健康・生きがいづくりアドバイザー協議会」の会長に就任しました。厚生省所管の公的資格者組織です。高齢化社会における国家的、国民的課題への恰好の対応組織でもあります。本業の経営コンサルティングのジャンル拡大につながります。執筆・講演活動の恰好のテーマでもあり得るのです。

年内にインターネットへアクセスし、英語のホームページを開設します。原爆体験の語り部として、米国のベストセラー著書「Age Wave」の実践者として、英語で講演行脚することが私の人生第四毛作の夢でもあるのです。リニア（直線）型でなく、サイクリック（循環）型人生の実体験者として、そのノウハウを語ってみたいのです。夢は大きく！ デス。